

報道機関各位

熊本大学

産業医から見た  
自治体職員の倫理  
—熊本地震対応を通じて—

このたび、生命倫理研究会（※）の一環として、研究会メンバーの医師・学術博士（先端倫理学）の藤井 可（ふじい たか）先生から、「産業医から見た自治体職員の倫理—熊本地震対応を通じて—」というテーマで、ご講演いただきます。

藤井先生は、熊本市役所で産業医として勤務されていて、昨年の熊本地震後には、多くの市職員の面談を実施されています。

今回は、熊本地震での職員の対応を通じて、産業医の視点からとらえた自治体職員の倫理についてお話をしていただき、意見交換をする予定です。

そこで、研究者のみならず、自治体職員や一般市民等、幅広く参加者を募りたいと考えておりますため、広く一般の方へお知らせいただくとともに、当日の取材方、よろしく願いいたします。

※生命倫理研究会とは、人社系と生命系の研究者が同じテーマで、研究討議をおこなう大変ユニークな研究会です。

記

【日 時】平成29年6月8日（木）午後3時～5時

【場 所】熊本大学文法学部棟2階 共用会議室（熊本市黒髪2丁目40番1号）

【対 象】一般の方（興味がある方はどなたでも）、学生、研究者等

【参加費】無料

【申込方法】当日、会場までお越しください。

事前申込みが可能な方は、6月6日（火）までに、ご所属とお名前を、下記問合せ先までお知らせください。

※詳しくは別紙チラシまたはホームページをご覧ください。

<http://www.kumamoto-u.ac.jp/kenkyuu/news/20170608>

【お問い合わせ先】

熊本大学大学院先端機構

人文社会科学系担当

担当：佐藤 TEL：096-342-2480

# 産業医から見た 自治体職員の倫理 — 熊本地震対応を通じて —

生命倫理研究会とは、人社系と生命系の研究者が同じテーマで研究討議をおこなう大変ユニークな研究会です。

今回は、熊本市役所の産業医の藤井可先生から、昨年の熊本地震での職員の対応を通じて、産業医の視点からとらえた「自治体職員の倫理」についてご講演いただきます。研究会メンバー以外にも広くご参加いただき、活発な議論の機会となる事を期待しておりますので、多くの方々のご参加をお待ちしております。

日時：平成29年6月8日(木)

午後3時～午後5時

場所：熊本大学 黒髪北地区  
文法学部棟2階 共用会議室

(地図中1番の建物です)

講師：藤井可先生（熊本市役所 産業医・学術博士（先端倫理学））

当日、会場までお越し下さい。

事前申込みが可能な方は、6月6日（火）までに、ご所属とお名前を下記の問い合わせ先までお知らせ下さい。

## 問合せ

国立大学法人熊本大学大学院先導機構  
人文社会科学系国際共同研究拠点  
佐藤 千秋  
TEL 096-342-2480  
Mail c-sato@jimu.kumamoto-u.ac.jp



Abortion  
Dignity  
Conflict  
Enhancement  
Public health  
Surrogate mother  
Nursing  
ips cells  
Disaster